

木馬会会報 (第42号)

* 朝日杯3歳S特集 *



95/12/07

～木馬達の予想～

本誌 TP

結局阪神3歳牝馬Sは、調教VTRでゴールデンカラーズがヒシアマゾンにはなり得ないことが判明し、りんどう賞の走りっぷりからイブキパーシヴはそんな強い馬ではないと悟ったので、当初の予定より更に減額して、ほんの遊び程度しかやらなかったのが傷口は浅かった。エイシンピーナスよ、田原よ、逃げなきゃだめじゃんか。

朝日杯3歳S

◎…タヤスダビンチ ○…エイシंगाイモン ▲…ジェブラズドリーム
△…イシノサンデー、スキーミュージック、バブルガムフェロー、セントリファール
～予想者の屁理屈～

今年の3歳馬は果たしてレベルが高いのか低いかわからないが、このレースも上位拮抗である。一応予想はするが、買えないレース。

一応各馬、取り上げてみよう。タヤスダビンチは勝負根性がある。このレースも逃げ馬不在でSペースに落ち着きそうなので、前にいっている馬が有利だと思う。地味な血統、地味な騎手で、本来もっと人気になるはずがそうでもないのとお買得である。京成杯の時計は遅いが、このレースは少頭数で毎年時計が遅いので気にしなくてよい。エイシंगाイモンも前走の瞬発力非凡だが、時計がその前より0.8秒かかってのものだからどこまで価値があるか。ジェブラズドリームは、後に述べるバブルガムフェローのように詰めが甘そうだったのだが、前走武が思い切った待機策を取り34秒台の脚であがってきた分他の馬より上にみる。イシノサンデーは前述したエイシंगाイモンを並ぶまもなく差し切って、実力的に遜色ないが、このレースへの出否は未定という調教師の言葉から、回避する可能性があるの、△にしておく。スキーミュージックはデイリー杯が8番人気で2着、前走3着より多少実力は落ちそう。バブルガムはタンホイザっぽく平均ペース向きで、中山1600瞬発力勝負向きではない。逃げればセントリファール。潜在能力では引けはとらない。

ステイヤーズステークス

◎…ステージチャンプ ○…インターライナー
▲…マチカネタンホイザ、シグナルライト

～予想者の屁理屈～

こりゃ固い。他の馬とはレベルが違いすぎる。メジロレノズは前走と間隔が開きすぎていていない。シグナルライトは強いと思わないがハンデが軽いので押さえておかなくてはなるまい。

鳴尾記念

◎…トウカイパレス ○…タマモハイウェイ ▲…カネツクロス
△…カミノマジック、スギノブルボン、ハギノリアルキング、フェアダンス
～予想者の屁理屈～

今週は土曜日のほうが面白い。勢いのある4歳馬トウカイパレスでいけるだろう。意外と詰めの甘い馬、一発屋が多く、タマモが絶好の狙い目。逃げ馬がいないのでタマモ得意の3角まくり4角先頭パターンが決まりそうである。

先週は、ターコイズSの軸を直前にスプリングバーベナに変更して的中。5戦2勝でなんとかマンズりは免れた。まあ先週は難しいレースが多かったからしょうがないだろう。現在の回収率82.9%。何とか去年の回収率84.7%をクリアしなければ成長がないということになる。

予想“へな”ってゴメンネ

朝日杯3歳S

◎…スキーミュージック ◎…タヤスダビンチ
△…エイシंगाイモン バブルガムフェロー ゼネラリスト

…“へな”の理屈…

バブルガムフェローは“藤沢-岡部-良血”という典型的な人気の方程式どりの馬だけに1番人気は必至だろう。しかし、新馬戦・府中3Sと比較的楽な競馬しかしていないため、初の1600Mで流れにのれて自分の競馬ができるだろうか。今までのように先行できず、後ろからの競馬になったときに果たしてどれくらいの脚を使えるのだろうか。勝負するならこういう馬はやはり押さえに回すのが賢明だ。

今回の中心は厳しい競馬を経験してきたスキーミュージックとタヤスダビンチの2頭。ここ2走同じレースを走り、お互いに勝ったり負けたりしているように今のところ能力の差はあまりないとみて2頭を軸にしてみる。(まるで去年のブリッジとルソーのようだ)相手にはエイシンとバブル、ゼネラルだけでほぼいけるだろう。

ミーハーを卒業したつもりでいたのにダブル本命が1、2番人気になっちゃあ、やっておれないよ。横山典がノリノリで勝ちまくってゴールデンカラーズ2番人気は予想外だった。パドックで1番のビワハイジを3番手に取り上げ、枠連3、6、7のBOXを押さえてかろうじて大敗を食い止めた。

このレースではサンデーサイレンスはカーリアンにやられたが、またまた大物が出てきた。その名はダンスインザダーク!!ダンスパートナーの全弟。内にささって満足に追えなかったのに直線の足は桁違い!しかもタイムは阪神3歳牝馬Sと同じ1分35秒3。ダンスパートナーは、小倉1200mで遅れ、直線だけで圧勝というハデなデビューだったが、弟はそれ以上の勝ちっぷり。今のところダービー馬に1番近いと感じている。暮れのラジオ短波杯3歳Sを目指しているらしいが早くクラシックの権利を取らせてやりたい馬だ。この日はウイングチケットの弟(父サンデーサイレンス)も楽勝しており凄い新馬戦を2つも見れて幸せだった。さらに、3才500万ダート1200mを圧勝したスピードクリスタル(父ヘクタープロテクター)は2戦2勝でともかく速い。2走ともダートだが、タイムは900万クラスを超えたすごいもので、時計だけなら3才チャンピオンである。今後注目の1頭だ。

朝日杯3歳S

◎…エイシンガイモン ◎…タヤスバレンシア

△1…イシノサンデー、シロヤマボールド、ゼネラリスト

△2…スキーミュージック、タヤスダビンチ、バブルガムフェロー

またミーハーになりそうだが、前走時計優秀でエイシンガイモンを本命。2戦目はイシノサンデーに負けてはいるが時計的には前走の方が価値がある。

武君は一生懸命乗っている。調子が悪い訳ではない。馬がイマイチなだけ。先週の誰かさんと一緒に書いているみたい。ビワハイジのように怖いのが武が乗っていたタヤスバレンシア。ダートしか走っていないが、あのヒシアマゾンもデビュー2戦はダート戦で3戦目のデイリー杯では人気がなかったがハナ差2着。あの時の1着馬を覚えていますか?それっきり出て来ないヤマニンアビリティでした。武君は馬を選ぶ時は岡部さんのように非情ではなく柴田政人のような人情派タイプと見ている。だから先週も「その中からイブキを選んだのだからやっぱり1番強いのか?。」とquestion markをつけていたでしょう。ビワではなくイブキを選んだのに何かひっかかったのです。今回も実はタヤスバレンシアの方が強かったりしてなんて思っています。

この2頭は半勝勝負!!

と思っていたらバレンシアは登録だけだと。ガクッ!せっかく書いていたのでそのまま残しました。悪しからず。ただ次走のバレンシアには注意して下さい。

しからは本命は1頭になったので相手はずらずらと2段に並べておきます。もうこのレースも大混戦。時計分析上位の馬に印を打ってみました。やはり外国産馬が多いですねえ。内国産のイシノサンデーやバブルガムフェローが人気するでしょうが外国産馬の方が強いと思います。サンデーサイレンスの大物はまだまだ他にいます。ここは、牝馬Sと同様サンデーは勝てないと見えています。

木馬会の忘年会は、別途配布した要旨で行いますのでよろしくお願いします。今年もあと僅かですが、皆さん今年の収支はいかがでしょう。もう頭を切り替えて来年からは頑張るぞ、という人もいるかもしれませんね。まあ残りの3週間、頑張っていきましょう。(来年1月の中山開催が府中に変わり、中山金杯で新年を迎えられないのはどうも納得がいかん)

第47回 朝日杯3歳S

番号	馬名	TP	へなりん	ナリウツキ	四国の井崎	覆面デスラー	ラッキー	YO	ジョイフル	トイックル	ミスターX	おけらくん	メーブル
1	アハレシヤス									△			
2	イシノサンデー	△			△						○		
3	ヒヤムハガヤモハ	○	△		◎◎			△	○			△	
4	ギガトハ										△		△
5	シロヤマボールド	▲						△	△				▲
6	シロヤマボールド	回避予定											
7	スキーミュージック	△	◎		△			○		▲	◎	△	○
8	セイムスリフアール	△							△	△			
9	ゼネラリスト		△		△	○		△		△	◎	△	
10	ダイタクカミカゼ											△	
11	タヤスバレンシア	◎◎			△			◎				△	△
12	タヤスバレンシア	回避予定											
13	タヤスバレンシア									△			
14	バブルガムフェロー	△	△		△			▲	◎	▲	▲	◎	
15	フューニャッタ										△		
16	アハレシヤス											△	
17	メシロアロク												
18													
19													
20													
21													

番号	馬名	TP	へなりん	ナリウツキ	四国の井崎	覆面デスラー	ラッキー	YO	ジョイフル	トイックル	ミスターX	おけらくん	メーブル
1	アハレシヤス									△			
2	イシノサンデー	△			△						○		
3	ヒヤムハガヤモハ	○	△		◎◎			△	○			△	
4	ギガトハ										△		△
5	シロヤマボールド	▲						△	△				▲
6	シロヤマボールド	回避予定											
7	スキーミュージック	△	◎		△			○		▲	◎	△	○
8	セイムスリフアール	△							△	△			
9	ゼネラリスト		△		△	○		△		△	◎	△	
10	ダイタクカミカゼ											△	
11	タヤスバレンシア	◎◎			△			◎				△	△
12	タヤスバレンシア	回避予定											
13	タヤスバレンシア									△			
14	バブルガムフェロー	△	△		△			▲	◎	▲	▲	◎	
15	フューニャッタ										△		
16	アハレシヤス											△	
17	メシロアロク												
18													
19													
20													
21													

○…20倍 ◎…20~50倍 ☆…50倍~